

平成24年12月26日

保護者各位

美濃加茂市立伊深小学校

伊深小学校学校教育活動評価結果のお知らせ

師走の候、保護者の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。ご協力頂きました学校教育活動評価の結果につきまして、下記のようにご報告させていただきます。

保護者の方から頂きました主なご意見

引っ込み事案などところもあると思いますが、授業では先生の話ちゃんと聞き、書き取る力はあると思います。

地域とのつながりを大切にされ、授業中の子ども達の意見にもそれらが生きていると思いました。毎日嫌がらずに学校に登校することができてうれしいです。最近は、友達関係を気にするようになりました。

担任の先生はいつも子ども達と一生懸命に接してくださり、また、何か子ども達の間で問題が起きないよう授業中以外にも見届けていただき大変ありがたく思っています。

今の先生方は、他の学年の子にもたまに声をかけてくださっているようで、うちの子はとてもそういったふいの声かけがうれしくてたまらないようです。ありがとうございます。

時間の使い方が良くなってきている。(テレビの時間、勉強、読書など・・・)自分で計画を立てて取り組む姿が見られるようになってきた。

一人一人を大切にされた授業、支援等をしていただきとてもありがたいと思います。

毎日楽しく学校に行っています。また、高学年として行事等の取組も頑張っている姿は、ほほえましく思います。少人数の学校ならではの、一人一人の頑張りもすばらしいと思っています。

自分の受け持った仕事に対して最後までやりぬくという思いが伝わってくる。(通学班、委員会などから)

学校での様子、友達のことなど何でも話してくれるのでうれしい。

あいさつやあったか言葉など、大切なことを学校で取り組んでいただいている、学校の雰囲気もやわらかい感じがします。

- ・マイペースの所が長所でもあり、欠点でもあります。
- ・周りが見えなくなる事が時々あり危険なことがある。
- ・これからも誰にでもちょっとした「あったか言葉かけ」を学校全体で大切にしていってもらえたら、どんないすばらしいことかと思いました。
- ・掃除などは、進んでなかなかできず、頼むとやってくれるというようなところ です。
- ・友達とはなんとか仲良くやっているが、勉強ができないので心配。
- ・参観日になかなか手を挙げられなく先生に当てられても、何も発表しなく、大丈夫かな?と思いい家に帰ってから本人に聞いてもいたら、やっぱり親さんがいるとはずかしくて手を挙げられないと言いました。普段はちゃんと発表しているし、手も挙げていると言っていたので、本人を信じ「なら、大丈夫だね。」と言って、話は終わりました。長い目で見てあげようと思います。
- ・家に帰ってから自分からあまり学校の話をしてくれないので、わかりませんが、家でも話がしたくな

る雰囲気を作っていきたいと思います。

恥ずかしいからと言っていました、自分から進んであまり手を挙げたりすることは苦手みたいです。登下校についてもう少し指導してほしいです。

学校より地域への配布物をその日の下校時にポストに投函できるように、今まで以上に学校でも声かけをお願いします。

親子二人だけの時間をなかなかとってあげられなくて、かわいそうな思いをさせてしまっているのが親として反省です。

子どもから聞いたことです。下校中、気になる言葉遣い(女の子)をしていて聞いているととても気分が悪い事です。

体格のことで気にしていることを言われ、嫌な思いをしている。体のことを言っているときは、厳しく注意してほしいです。

上記のような結果をふまえ、学校として次のように取り組んでいこうと考えています。

(1)生きてはたらく真の学力の向上に、努めます

子どもが「分かった」「できた」という充実感や満足感を味わう、よく分かる授業づくりに一層努めます。また、個により添い、きめ細やかな指導や繰り返し指導の充実により基礎的基本的事項の確かな定着を図るとともに、人の話をよく聴き、自分の考えを伝え合いながら、お互いに高め合っていく学習活動を大切にしていきます。

(2)安心・安全で美しい環境づくりに、一層努めます。

子どもたちは、毎日安全に気を付けて、高学年リーダーを先頭に元気よく登校しています。さらに下校指導にも力を入れながら、一層の登下校指導の充実にも努めます。また、交通事故、自然災害、不審者から、自分の命は自分で守る“危機管理能力”を確かに育てていく指導にも努めます。

だれもが集中して学習に取り組めるように、教室、廊下の環境を美しく整備します。

(3)子どもが良さや成長を実感できる指導を、一層進めていきます。

道徳の時間の指導や「良さみつけ」の取組など、全教育活動を通して、自分や仲間の良さを感じたり、より良くなるとうとする“自己肯定感”の高揚に努めます。また、子どもとともに活動し、寄り添いながら共感的理解に努め、「あいあいタイム」の教育相談も活用しながら、子どもたちの成長を温かく支援していきます。

(4)基本的な生活習慣の確立を、保護者や地域の皆様と連携して進めていきます。

心身の健全な成長には、基本的な生活習慣づくりは欠かせません。三つの宝物づくり「笑顔で挨拶・美しい言葉遣い・仲間と共に働く」を中心に、保護者や地域の皆様のご協力を頂きながら、基本的な生活習慣の確立を一層積極的に進めていきます。

(5)家庭学習の充実を、保護者の皆様と連携して進めていきます。

確かな学力の定着や自主的に自ら学ぶ姿や力を一層育てるためには、家庭学習は欠かせません。保護者の皆様との連携、及びPTA活動との連携を図りながら、家庭学習につながる授業改善に努めます。